

# 互助会報

令和6年11月1日

No.254

岩手県教職員互助会  
広報紙



## 表紙写真 夜のお目目

【秋の部 入選】

大森 響生（岩手県立前沢明峰支援学校）

### 《撮影者のひとこと》

秋の花火大会の帰り道、ふと街灯の光に映された人の影。頭を後ろに組むポーズをとると、まるで大きなお目目のよう。二人並ぶと両目のできあがり。雰囲気は猫の目。

人と光が偶然重なってできたシルエットを、頭の上に構えたスマホから撮影してみました。正面から近づいてくる電車のヘッドライトも相まって、光がさしているように見えます。

### 《講評》

秋の夜長に広い地面をキャンパスに猫の瞳を描こうとする構想、人物の背後にある街灯の光源で瞳の影絵をつくり、そして前方からせまる電車の光芒を取り込みました。珍無類！

頭上から素早くスマホで切り取る発想、瞬時に実行したスキルもお見事です。

## CONTENTS

事務局から	2～3
令和6年度退職準備セミナー開催について	
退職時に受けられる給付金等について	
退職・退会時の貸付金の返済について	
その他 事務局からのお知らせ	
公益文化事業について	4
今、学校から	5
◎久慈市立山形小学校 校長 山口 充	

わたしの見聞録	6
◎岩手大学教職大学院教育研究科 現職M1 (盛岡市立河南中学校) 藤澤 俊介	
みんなの投稿広場	6
◎秋の部 佳作入賞作品	
気になる健康アドバイス!	7
◎咳嗽について	
岩手の文学風土誌 名作紀行	8
◎啄木と賢治の「夏の短歌」	

# 年度末退職予定者の皆様にお知らせ

## 🌸 令和6年度退職準備セミナーを開催します 🌸

退職予定者を対象に、退職手当、退職後の医療給付、老齢厚生年金等の制度、事務手続きについて説明し、退職後の生活設計等の参考としていただくため、退職準備セミナーを開催します。

主催者 岩手県教育委員会 公立学校共済組合岩手支部 一般財団法人岩手県教職員互助会

受講対象者 令和6年度末退職予定者(任期付教職員、臨時的任用教職員及び会計年度任用職員を除く。)

### 開催日及び会場

開催日	会場	定員
令和6年12月16日(月)	サンセール盛岡 3階大ホール	120名
令和6年12月17日(火)		
令和6年12月19日(木)		
令和7年1月8日(水)		
令和7年1月9日(木)		

### セミナーの内容

- (1) 退職手当について
- (2) 短期給付について(退職後の医療給付等)
- (3) 長期給付について(老齢厚生年金等)
- (4) 教職員互助会の給付について(生きがい対策支援助成金等)
- (5) 財形貯蓄について
- (6) 宿泊利用について

※詳細日程等については公立学校共済組合岩手支部からの通知を確認してください。

## 🌸 退職時に受けられる給付金等について 🌸

互助会会員期間が6ヶ月以上の会員が退職又は人事異動により互助会を退会するときに、次の給付金等が支給されます。

### 1 生きがい対策支援助成金

会員期間が6ヶ月以上の会員が退会したとき、会員年数に応じて現金を給付します。

- (1) 8,500円×会員年数(入会～平成24年度)
- (2) 3,000円×会員年数(平成25年度～)

### 2 特別弔慰積立給付金

互助会加入時から、平成25年3月まで毎月200円の積立てた額を積立期間に応じて還付します。※平成25年4月以降、積立てはしていません。

給付額 200円×積立てた月数

### 3 退職慰労記念品費

平成24年度末時点で会員年数が1年以上の会員が退会したとき、会員年数に応じて旅行券を交付します。

会員年数	1年以上10年未満の場合	20,000円
	10年以上20年未満の場合	40,000円
	20年以上30年未満の場合	60,000円
	30年以上の場合	80,000円

※会員年数算定期間は平成25年3月までとなります。(平成25年4月以降の互助会加入者に給付はありません。)

### 4 提出書類

生きがい対策支援助成金 } 請求書(様式第112号)  
特別弔慰積立給付金 }  
退職慰労記念品費 }

※提出期限等については、「令和6年度退職準備セミナー」でご確認ください。



## 🌸 退職・退会時の貸付金の返済について 🌸

退職又は人事異動により退会される場合、互助会から貸付を受けている方の貸付償還金は、退会後に全額返済していただきます。なお、4月1日から学校等に再任用される方も同様です。

また、互助会の退職時償還は退職金からの控除はできませんので、振込依頼書による納付となります。

返済の手続は、次のとおりです。

### 1 退職(退会)前に全額返済する場合

令和7年2月28日(金)までに、当会に連絡してください。3月上旬に振込依頼書を送付します。(互助会電話番号 019-622-7762)

支払期限 令和7年3月21日(金)

### 2 退職(退会)後に全額返済する場合

生きがい対策支援助成金等の給付金から貸付金を控除します(控除に係る手続きは不要)。

なお、不足分については、別途本人に送付する振込依頼書により期限までに返済していただきます。

支払期限 令和7年4月25日(金)

※定年退職予定者で令和7年3月末に未償還金がある方には、令和6年12月中に「退職時における貸付未償還元利金及び返済方法について」のお知らせを送付します。

## 旅行券等の有効期限について

互助会から給付している心身リフレッシュ支援助成等の旅行券・図書カードには利用期限があります。期限内に有効活用しましょう。

### ■退職慰労記念品の旅行券

2024年度(令和6年度)給付分 → 2035年(令和17年)3月31日(有効期限10年)

### ■心身リフレッシュ支援助成の旅行券

2024年度(令和6年度)給付分 → 2030年(令和12年)3月31日(有効期限5年)

### ■心身リフレッシュ支援助成の図書カード

2024年度(令和6年度)給付分 → 有効期限はおおむね10年ですが、購入時期によって多少異なる場合がありますので、カード裏面の有効期限を確認してください。

※令和6年度末に利用期限が終了する旅行券

2019年度(令和元年度)発送分の心身リフレッシュ支援助成の旅行券(平成6年・16年互助会加入の継続会員対象)



## 【お願い】

## 給付金の送金不能が多発しています！

互助会では給付金等の送金を毎月15日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に行っていますが、共済組合給付金受取口座(岩手銀行本店口座・公金受取口座)の解約等のため、送金ができない事例が多発しています。

共済組合給付金受取口座を解約した場合や名義が変更になった場合は、**速やかに共済組合に手続き**をお願いします。

また、退職などにより互助会会員の資格を喪失した後も、療養給付金等が振り込まれることがありますので、退職後6ヶ月間は口座の解約を行わないようにお願いします。

## 貸付事業について

### 1 借換貸付について

貸付金を返済中であっても、同じ種別(※)の貸付を追加で受けることができます。

その場合、新たな貸付の申込額(上限200万円)から、返済中の未償還残額を差し引いた額を送金することになります。

なお、返済中の貸付金の償還回数が24回に満たない(前回の貸付から2年経過前)場合は、追加の貸付はできません。

また、違う種別の貸付であれば、現在返済中の貸付に関わらず、貸付の申し込みができます。

※ 種別＝生活・奨学・結婚・自動車購入

### 2 書類不備による申込書類の返却について

次の事由により申込書類をお返しする事例が多くなっております。提出前に再度確認をお願いします。

- (1) 申込書、借付証書の標題の貸付種別に○の記入漏れ。
- (2) 所属所名の略称記入。(岩手県立●●高等学校→●●高校)
- (3) 記載事項の砂消しゴム等による修正。(訂正は必ず二本線抹消、訂正のうえ、申込印の押印)
- (4) 自動車購入貸付の納車月日確認書類の添付漏れ。
- (5) 所属長証明欄の証明月日記入漏れ。



## 全教互指定旅館の解除について

次の施設が、指定解除となりました。

岩手県:長栄館(令和6年6月15日付け)

岩手県:ホテル大観(令和6年11月1日付け)



H30秋 入選作品「たくさんとれたぞー」

## 互助会報表紙写真募集中!

令和7年度の互助会報の表紙を飾る写真を募集しています。

学校生活や児童、生徒たちの写真以外にも、四季を感じさせる写真、地域の活動等の写真も大歓迎です。

詳しくは互助会ホームページをご覧ください。

<http://www.ik-gojyokai.jp>

応募締切 令和7年1月30日(木)



応募者全員に

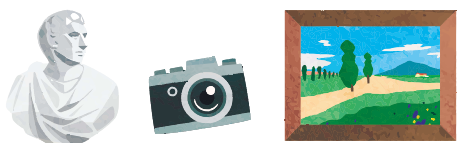
図書カード

1,000円分贈呈

## 第53回岩手教育芸術祭2024が開催されます

### 美術展

日時 令和6年11月9日(土)～12日(火)  
9:00～17:00(最終日は15:00まで)  
場所 岩手教育会館 特設会場  
展示作品 絵画(日本画・洋画・版画・水墨画)  
デザイン、彫刻・立体、工芸、  
現代美術、書道、写真



入場料 無料

### コーラスネットワーク いわてコンサート

日時 令和6年11月2日(土) 13:30  
場所 岩手教育会館2階 多目的ホール  
出演者 岩手県内コーラスグループ  
コーラスネットワークいわて加盟団体

入場料 500円(高校生以下無料)

### 講演会

#### 「日米新政権下の米朝、 日韓、日朝関係の行方」

講師 辺 真一氏(ピョン・ジンイル)  
日時 令和6年12月7日(土) 13:30 開演  
場所 岩手教育会館2階 多目的ホール  
共催 岩手日报社



辺 真一氏  
(ピョン・ジンイル)

入場料 無料(要入場整理券)

「コリア・レポート」編集長、ジャーナリスト

1947年生まれ、東京都出身。71年明治学院大学英文科卒業後、朝鮮新報社に入社。英字紙、社会部記者を経て80年に退社し、フリージャーナリストに。82年朝鮮半島専門誌「コリア・レポート」を創刊、現在に至る。拉致事件や核開発など一連の北朝鮮問題に関してテレビ、新聞、週刊誌などで精力的に発言。韓国の政局等についての解説も多く、朝鮮半島問題のスペシャリストとして評論活動を行う。海上保安庁政策アドバイザー、沖縄大学客員教授などを歴任。日本外国特派員協会会員、日本ペンクラブ会員。主な著書に「大統領を殺す国 韓国」(KADOKAWA)、『金正恩の北朝鮮と日本』(小学館新書)「在日の涙 間違いだらけの日韓関係」(近著:飛鳥新社)。



いしがき MUSIC  
FESTIVAL 2024

盛岡の街が、人と音楽で溢れる日。

## いしがき MUSIC FESTIVAL 2024 開催されました!

「いしがき MUSIC FESTIVAL」は、市街地の活性化を目的に2007年に始まった、まちなかの音楽フェスティバルです。

令和6年9月23日(月・祝)、盛岡城跡公園を主会場に盛岡市内7ステージで、県内外のアーティスト70組が出演。延べ6万6千人が来場し、音楽を楽しみました。

岩手県教職員互助会は公益文化事業の一環として、岩手県退職教職員互助会、岩手教育会館及び岩手県高校教育会館の教育関係団体とともに、この音楽フェスティバルを共催しました。



## 今、学校から

学校生活のできごと、  
子どもたちの活躍などを  
先生方からお伝えいたします。

久慈市立山形小学校  
校長 山口 充



「ハナカジカ」調査活動

「みどりの風の匂う大地に 樹つ白樺にこだまもかすむ」校歌の一節にもあるとおり、緑豊かな自然に囲まれた本校ではその豊かな自然環境や地域の特徴を生かした様々な学習活動に取り組んでいます。

3年生は山形町の特産品である「炭づくり体験」を行います。旧荷軽部小学校にある炭窯で、5月は完成した木炭を取り出し、乾燥させる作業を行います。11月には炭用の木の立込みを行い、出来上がった炭を販

売する活動を行います。

5・6年生は「ハナカジカ」調査活動を行っています。年2回、日野沢地区にある小平沢川に行き、水質調査や東北以北の清流にしかない「ハナカジカ」が生息しているかを確認します。理科学的な視点で調査・観察する活動を通して、地域の自然について考えるきっかけとなっています。

また、今年度初めて町内で開催されている「ガタゴンまつり」に神輿を担いで参加しました。神輿は地域の大工さんや本校の職員で作製し、子どもたちが想像したガタゴンの絵を飾り付けたオリジナル神輿です。当日は沿道の方たち

からたくさんの拍手をいただきながら、「ワッショイ、ワッショイ」と大きな声を出してパレードの道を練り歩きました。地域の皆さんに子どもたちの元気な姿を見てもらうことができました。地域の行事に地域の一員として参加する貴重な機会となりました。

この他にも、春には運動会や田植え、夏にはB&Gプールでの水泳、秋には「おらほーる」での学習発表会、米や野菜の収穫、冬には平庭高原でのスキー学習に取り組んでいます。

これらの活動を通して地域の素晴らしさを存分に味わい、郷土を誇りに思い大切にする心をもってほしいと願っています。



炭作り体験・木の立込み作業



「ガタゴンまつり」パレードにオリジナル神輿で参加

# わたしの見聞録

先生方による旅先の思い出や  
体験記をお届けします。



中学部集合写真

ケニア、ナイロビ日本人学校、赴任3年目の修学旅行での出来事をご紹介します。ナイロビ日本人学校では、小学6年生と中学2年生が修学旅行の対象になり、3年周期で行き先を変更しています。この年は、ケニア沿岸部でした。今回ご紹介したいのは、最終日のギリヤマ村への体験入村での一幕です。子どもたちをはじめ、大人も多くのことを考えさせてもらった体験でした。

入村してすぐに、互いに自己紹介をして、ヤギの皮とバオバブで太鼓づくりをしました。見回してみると、大きめの体育館くらいの広さに、ヤシの木、マンゴー、バナナの木が囲むように生い茂り、小屋にはヤギが数頭いました。その家は、川に接していて魚も泳いでいます。そして、歩いてすぐの場所にはインド洋。きれいな海でロブスターも歩いています。この時点でかなり恵まれた環境にあると思っていました。まさに楽園といった感じの環境で、ヤシの木のジュースをいただきながら太鼓を作っているとあつという間に時間が過ぎていきました。気づけば太鼓も出来上がり。子どもたちとお礼とギリヤマ村の豊かな環境について感じたことを通訳の方に伝えていただきました。すると、村長に当たる方が返答してくれました。

「私たちは世界一幸せだと思います。最小の労働で家族と共にこのように暮らせるのですから。家族と共にたくさんの時間を過ごせる幸せは何よりも宝物です。」

最小の労働とは、家族の食事を用意する労働という意味だそうです。

文化と環境など様々な違いはありますが、この言葉にはどの文化とも共通した大切なメッセージが込められていると感じました。



門送り



ギリヤマ村の近くのゲテ遺跡

## PROFILE

プロフィール  
岩手大学教職大学院  
教育研究科  
(盛岡市立河南中学校所属)  
現職M1  
**藤澤 俊介**



### 略歴

- 1998.6～1999.3 遠野市立綾織中学校講師  
(現：遠野市立遠野中学校)
- 1999.4～2002.3 花泉町立花泉北中学校  
(現：一関市立花泉中学校)
- 2002.4～2014.3 一関市立山目中学校  
(現：一関市立磐井中学校)
- 2010.4～2013.3 ナイロビ日本人学校  
(一関市立山目中学校所属)
- 2014.4～2019.3 釜石市立釜石中学校
- 2019.4～2024.3 遠野市立遠野中学校
- 2024.4～ 岩手大学教職大学院教育研究科  
(盛岡市立河南中学校所属)

# みんなの投稿広場

秋の部

佳作入賞作品



いっしょにうたお!

長野 和歌子 気仙光陵支援学校



脱穀日和

達下 才子 (前)任意継続会員

# 岩手の文学風土誌

～啄木・賢治からの  
贈り物⑧～

## 望月 善次

〔岩手大学名誉教授・NPO石川啄木・  
宮澤賢治を研究し広める会理事長〕

# 名作紀行

第七  
六  
回



盛岡高等農林学校と賢治像 (藁谷 収作)

異常気象が続いていますが、皆さんにはいかがお過ごしでしょうか。私の住んでいる盛岡市の場合をとって、今年の八月は「猛暑日1日、真夏日21日、夏日1日」という結果でした。八月二十七日(火)～二十八日(水)にかけての「線状降水帯」や「中津川氾濫」もありました。おそらく、全県下の皆さんも、何らかの異常気象の影響を受けられたことと存じます。

被害に遭われた方々には、心からのお見舞いを申し上げます。

今回は、こうした思いを込めて、啄木と賢治の「夏の短歌」五首ずつをお届けしたいと思います。

中津川の水害のことがありましたから、賢治の「中津川三首」から始めましょう。

賢治の盛岡高等農林学校時代の文芸活動のほとんどは、短歌であった訳ですが、

その盛岡高等農林学校の最高学年(盛岡高等農林学校は「専門学校」でしたから、三年生制でした。)の三年生の生活を背景としたものから引くことにしましょう。

中津川 河藻はなさきさすらひの／しるきこゝろを夏は来にけり。「歌稿 B506」

中津川 川藻に白き花さきて／はても知らず 千鳥は遡(のぼる)。「歌稿 B507」

中津川 水涸(か)れなんに夜をこめて／のぼる千鳥の 声きこゆなり。「歌稿 B508」

盛岡高等農林学校の三年生に当たる大正六年(一九一七年)頃の賢治は、丁度この年、盛岡中学校に入学した弟の清六と下ノ橋近くの玉井郷芳宅(現在は賢治の井戸)として知られている所です。]に下宿していましたから、中津川は実生活の上でも親しい場所であった訳です。静かに流れる中津川を「歌稿 B506」の「しるきこゝろ」の様な、いかにも賢治らしい感覚も交えながら、美しく歌っている作品ですね。

うるはしき／海のひろうど 裾昆布  
／寂光ヶ浜に 敷かれ光りぬ「歌稿 B560」

宮古市の浄土ヶ浜を歌った作品です。「寂光ヶ浜」から推測できた方もおられたでしょう。「中津川三首」と同じく賢治盛岡高等農林学校の三年次の時、父親の代理として花巻の実業関係の方々(釜石・宮古・遠野方面の視察旅行に同行した時のことを背景にしています。もともと、視察団の人達が酒ばかり飲んでるのに呆れた賢治は途中で視察団を離れてしまうのですが……。

寄り添ひて／あかきうで木をつらねたる／夏草山の／でんしんばしら「歌稿 B578」

賢治は、この短歌を、友人達と発行していた「アザリア」(第三号)に「種山ヶ原」として発表していますから、種山ヶ原での体験を踏まえたものと言えると思います。賢治の童話に関心のある方は、あの「月夜のでんしんばしら」を思い浮かべられるでしょう。

啄木五首に移りましょう。啄木の二つの歌集『一握の砂』『悲しき玩具』は、どちらも東京で纏められた歌集です。(「悲しき玩具」の発行は、啄木の死後、友人の土岐衷果によって行われました。)いずれも『三行書き』を採用していますが、「悲しき玩具」になると、句読点が入り、行の最初を一字空ける(小論では、□で示しています。)などの変化が出て来ます。

すだくも／夏の来(きた)るを感じつつ／雨後の小庭(こにわ)の土の香(か)を嗅ぐ「一握の砂」475」

汽車の旅／とある野中の停車場の／夏草の香(か)のなつかしかりき「一握の砂」495」

小庭と夏草の香り。啄木短歌が、視覚ばかりではなく、嗅覚にも及んでいることを示しています。また、鉄道は、当時の日本における新しい文化でした。「ふるさとの訛なつかし／停車場の人ごみのなかに」「一握の砂」199」や「汽車の窓／はるかに北にふるさと」の「一握の砂」245」や、鉄道に関わる啄木短歌を思い浮かべる方もおられると思います。

すずしげに飾り立てたる／硝子(ガラ)ス(屋の前)にながめし／夏の夜の月「一握の砂」476」



石川啄木歌碑 (画像提供 文京区観光協会)

ガラスも新しい文化を代表するものでした。啄木も賢治も、新しい文化にとても敏感な文学者でした。

猫を飼はば、／その猫がまた争いひの種となるらむ。／□かなしきわが家(いえ)。「悲しき玩具」179」

やまひ癒えず、／死なず、□日毎に心のみ険(けわ)しくなれる七八月(ななやつき)かな。「悲しき玩具」186」

明治四一年からじくなる明治四五年までの「晩年」を啄木は、東京で過ごしました。初め、小説家として立ちどまらずが上手く行きません。北海道に残して来た家族を呼び寄せることにしますが、呼び寄せた後の生活も上手く行きません。経済的困窮に加えて、病氣(結核)、母カツと妻節子との不調和などが啄木を悩ませます。その苦闘は、引用した二首の上にもはつきりと出ています。この苦闘の中から、『一握の砂』、『悲しき玩具』の歌集や評論時代閉塞の現状など歴史に刻まれる作品を残すのです。